

平成28年度 集いダイジェスト

講演「地域総がかりの教育を目指して」

島根県教育魅力化特命官、隠岐島前高校魅力化プロデューサー 岩本 悠 先生



島根県の隠岐で実施している教育魅力化×地域活性化の話をする。2007年から海士町の隠岐島前高校を中心として、人づくりによるまちづくりを実践している。島前高校は、地元の子どもの減少、少子化で生徒の数も減ってきていた。このままいくと、この学校は統廃合され、経済的にも文化的にも大きな損害、損失になるという危機があった。そこで学校を中心に、町長、教育長、行政、議員など、様々なステークホルダー、関係者が学校をどうするか、議論をした。

地域側からコーディネーターが入り、地域と学校の人たちが集まって、ビジョン作り、計画作り、企画作り、取組作りをやっていった。徹底的に地域で学ぶ仕組みを整えた結果、子どもたちは自ら目標を語り、希望する進路に進んでいくようになった。生徒数もV字回復し、移住者も増え、地域全体の活性化を図ることができた。

第1分科会 テーマ【学校支援（キャリア教育含む）】

地域社会全体で子どもたちを育てる体制づくりをどのように進めるか

【発表1】
私たちは“園”の下の力持ち！
東予南幼稚園PTA
前会長 菅 百合子



【発表2】
金融教育を通じて育む、地域と子どもたちのリレーション
株式会社伊予銀行
広報CSR室
中川 由衣



【指導助言】
島根県教育魅力化特命官
岩本 悠



第2分科会 テーマ【子どもの貧困対策】

貧困の連鎖を断ち切るための地域の教育体制づくりをどのように進めるか

【発表1】
学校の中で出会う子どもたちから地域へ
愛媛県教育委員会
スクールカウンセラー
徳田 美保



【発表2】
松山市子供健全育成事業
「土曜塾」の取組
松山市青少年育成市民会議
中矢 匡



【指導助言】
愛媛大学教育学部
准教授 藤田 昌子



第3分科会 テーマ【人間関係づくり】

いじめのない子どもたちの豊かな人間関係をどのようにして築いていくか

【発表1】
子どもたち発、子どもたち着
～自ら考え、議論し、行動で
きる生徒の育成を目指して～
松山市立鴨川中学校
教諭 藤原 一弘



【発表2】
IYOPiA・サポート
愛媛県立伊予高等学校
養護教諭 奥村 明子



【指導助言】
愛媛県教育委員会人権教育課
担当係長 青木 志郎



第4分科会 テーマ【子育て・家庭教育支援】

保護者と子どもを支え育む子育て・家庭教育支援の体制づくりをどのように進めるか

【発表1】
子どもは地域の宝物
～子育て支援と家庭教育支援～
砥部町家庭教育支援チーム
子育て支援コーディネーター
村上 明子



【発表2】
保護者が今知るべきこと
新居浜市PTA連合会
顧問 渡邊 誠一



【指導助言】
愛媛大学
名誉教授 讃岐 幸治



第5分科会 テーマ【有害情報対策】

有害情報やネット等の被害から子どもたちをいかにして守るか

【発表1】
携帯電話・スマホ・ゲーム機器
などを安全に使うために
新居浜市教育委員会
指導主幹 田中 利季



【発表2】
ネット問題に関する少年サ
ポートセンターの取組
愛媛県警察少年サポートセ
ンター
所長 堀内 淳子



【指導助言】
愛媛県総合教育センター
情報教育室
室長 杉村 英樹

